

(別紙4(2))

事業所名 グループホームたけのこ

目標達成計画

作成日: 令和 6年 12月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	4	感染症発生以前は施設全体は開放していたが、屋外外出の行方不明が起こるたびに自由に外出できないよう施錠するようになった。さらに感染症時には施設内ユニット間の移動も出来ないように施錠していた。感染症が終わり、ユニット間の移動は自由となったが屋外への外出は自由となっていない状況にある。行方不明の事故の危険がある為、常時開放することへの不安がありどうしてもすぐに施錠してしまう現状がある。	自由に生活できる居場所を作る。	複数職員がいて見守りできる時は開放する。 10:00～15:00まで開放する。屋外外出の事故防止の為門扉は閉める。 2ヶ月問題無ければ年間通して継続。	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。